

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	22	枝番	1
評価担当課	上下水道室工務課		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	公共下水道整備事業			
総合計画の位置づけ	有・無	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
		主要施策	11	下水道・個別排水の整備
		基本事業	1	施設の整備
		実施計画事業	1	汚水・雨水管渠の整備下水処理場の機器更新

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	生活環境の改善、浸水対策、公共用水域の水質保全			
対象(何を又は誰を)	公共下水道区域内の住民			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	汚水・雨水管渠の整備及び処理施設の機能停止を未然に防止するため、長寿命化計画による改築更新を図る。			
意図(どのような成果を期待しているか)	日常生活や社会生活に大きな影響のない、持続可能な下水道を目指します。			
事業実施主体	名寄市			
事業実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等 請負 その他( )
事業実施期間	始期	S46年度	終期設定	有(終期年度) ・ 無
根拠法令・条例等	下水道法・名寄市下水道条例			

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (年度)
				目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	1 生活環境改善(新築・改造) 排水設備(水洗化)接続戸数	戸	目標					
			実績	100	106	104		
	2		目標					
			実績					
	3		目標					
			実績					
成果指標	1 生活環境改善(新築・改造) 排水設備(水洗化)接続戸数	戸	目標					
			実績	100	106	104		
	2		目標					
			実績					

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	223,298	232,051	265,440	224,355	社会資本整備総合交付金 126,462千円 ※事業費に職員人件費を含む
国道支出金	109,974	112,696	126,462	95,500	
地方債	105,600	104,400	123,600	115,300	
その他					
一般財源	7,724	14,955	15,378	13,555	
人件費	0	0	0	0	
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629	
担当職員数					
総事業費	223,298	232,051	265,440	224,355	
対前年比(%)	—	104	114	85	コストの算出方法
事業コスト	活動指標1				
	活動指標2				
	活動指標3				

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	名寄処理区:合流式下水道から分流式一部合流式下水道に変更、合流式下水道緊急改善(203ha)を実施
改善点	指摘事項 <input checked="" type="radio"/> 有 ( <input type="radio"/> 無 )

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性	a	下水道は、生活環境の改善、浸水被害の防止といった私たちの身近な生活環境改善を図るうえで必要不可欠で、合わせて公共用水域の保全に資する都市施設です。そのため国の定める下水道法は基より、当市総合計画にて施設整備の推進を図ることとしている。
市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？		
有効性	a	名寄市生活排水基本計画に基づき生活排水の適正な処理を求められ区域内を整備する。
目的を達成するための方法として有効か？		
効率性	a	下水道事業コスト構造改善プログラムによるコスト改善を行っている。本事業は主に社会資本整備総合交付金事業であり、コストの削減を求められている。
経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？		
公平性	a	受益者負担金は整備年度により適正に賦課、両処理区とも概ね汚水管渠は整備済み。
受益者負担は適正か、受益者に偏りがはないか？		
達成度	a	概ね順調に推移している。
活動指標、成果指標の達成度は？		

5 1次評価

評価結果	理由	
A	上記に記載のよう市民の生活環境整備のため、持続可能な下水道の整備に努める。	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	名寄処理区に分流式への切り替えに努めることを期待して、1次評価のとおりとする。

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	市民生活に必要な事業であり、今後も継続して整備を進める。